

大規模・複雑化した防火対象物の実態(例)について

資料2-4

調査ビルの概要

	Aビル	Bビル	Cビル	Dビル	Eビル
用途区分	複合商業施設 (16項(1))	百貨店・事務所・ 物販 (16項(1))	物販・ホテル・ 事務所 (16項(1))	複合商業施設・駅 +地下街 (16項(1) +16項の2)	複合商業施設・ ホテル・駅 (16項(1))
敷地面積(m ²)	約24,000	約17,000	約34,000	約71,000	約65,000
建築面積(m ²)	約16,000	約15,000	約33,000	約46,000	約23,000
延べ面積(m ²)	約334,000	約330,000	約296,000	約288,000	約276,000
階層	地上 29階 地下 4階	地上 41階 地下 3階	地上 36階 地下 3階 塔屋 2階	地上 11階 地下 3階 塔屋 1階	地上 38階 地下 4階 塔屋 1階
防災センターの数	消防用設備等の 設置単位に基づ き6か所	メイン 1か所 サブ 1か所	メイン 1か所 サブ 1か所	消防用設備等の 設置単位に基づき (計5か所) 地下街 1か所	メイン 1か所 サブ 1か所